

【別紙1】東京の観光公式サイト「GO TOKYO」ー 新サイト機能要件一覧(案)
※以下、各名称は仮称

No.	項目	既存他言語版サイト導入状況	既存英語版サイト導入状況	内容・補足	【英語版】リリース期限	【他言語版】リリース期限
1	地図機能(経路案内)	有り	有り(Google Maps APIを使用)	エリア情報ページにおいて、東京全体のエリアの位置関係、エリアの特徴を把握できる地図を設置すること。 地図上でエリア範囲を指定して、該当エリアの情報を引き出すなど、地図を活用できる機能を開発すること。 地図と連携して、ユーザーが設定した目的までの経路案内を行うなど、実用的な機能を搭載すること。	平成30年8月(英語公開時)まで	平成30年12月(全言語公開時)まで
検索機能						
2	イベント検索	有り	有り。サイト内の各種コンテンツを統一操作環境で閲覧/検索できる「トラベルディレクトリ機能」を導入	開催日、エリア、カテゴリなどのユーザーが検索しやすい条件を設定して、イベントを検索できる機能を設置すること。 第3階層「Tokyo Event Calendar」「What's on Guide」に月・週・日にち単位等で検索・結果表示が可能にすること。	平成30年8月(英語公開時)まで	平成30年12月(全言語公開時)まで
3	末端ページ情報検索	有り	有り。サイト内の各種コンテンツを統一操作環境で閲覧/検索できる「トラベルディレクトリ機能」を導入	ユーザーが、多くの末端ページ情報から、欲しい情報を見つけやすい検索機能を設置すること。 【想定される情報】 ・観光スポット (伝統文化体験、有形文化財、インフラツーリズムなどのカテゴリからも検索して、一覧表示できること) ・美術館博物館の展覧会(企画展)情報 ※各施設のバリアフリー情報も検索条件の項目とすること	平成30年8月(英語公開時)まで	平成30年12月(全言語公開時)まで
4	Time Trip Tokyo 閲覧・検索	有り	既存他言語版サイト上にあるページにリンク https://www.gotokyo.org/gallery/en	1950年代から現在までの写真約620点を、年代・キーワード等の条件設定により、検索・閲覧しやすい機能を設置すること。	平成31年2月まで	平成31年2月まで
5	Educational Trips 「Places to visit」情報検索 ※日本語・英語・繁体字のみ	有り	既存他言語版サイト上にあるページにリンク www.gotokyo.org/education/en	約140件の教育旅行施設情報を、カテゴリ等の条件設定により検索した結果を表示できるようにすること。	平成30年12月(全言語公開時)まで	平成30年12月(全言語公開時)まで
6	現在地付近の情報検索	有り	有り	※モバイル端末のみ (PCブラウザ上で現在地を入力するなどにより設置が可能であれば、同様に設置すること) GPS機能またはユーザーの入力による現在地付近の観光情報を表示できる機能を設置すること。 ユーザーが検索した情報を活用しやすい機能を設計すること。	平成30年8月(英語公開時)まで	平成30年12月(全言語公開時)まで
外部API等との連携						
7	サイト内検索(テキスト入力による)	有り	有り。サイト内の各種コンテンツを統一操作環境で閲覧/検索できる「トラベルディレクトリ機能」を導入	テキスト入力によるサイト内の掲載情報検索機能を設置すること。	平成30年8月(英語公開時)まで	平成30年12月(全言語公開時)まで
8	地図機能	有り	有り(Google Maps APIを使用)	スポット末端ページをはじめ、必要に応じて観光スポットの位置を表示する地図を掲載すること。 マーカーの設置箇所は、最大尺度まで拡大して正しい位置に表示していることを確認すること。	平成30年8月(英語公開時)まで	平成30年12月(全言語公開時)まで
9	TripAdvisor 口コミ表示	有り(一部ページのみ)	有り(一部ページのみ)	宿泊・観光スポット末端ページに、TripAdvisorの口コミ情報を表示すること。 効果的に活用できる工夫をすること。	平成30年8月(英語公開時)まで	平成30年12月(全言語公開時)まで
10	宿泊予約API	有り(日本語:旅くらAPIを使用、日本語以外:Booking.com APIを使用)	有り(Trip Adviser ウィジェットを使用)	サイトに掲載の末端ページ(詳細ページ)から予約ページへの誘導や、サイトに掲載されていない施設も含む、都内の宿泊施設の検索枠の導入など、ユーザーの宿泊施設検索・予約をスムーズにサポートできるシステムを提案すること。 他言語版にも同様に設定できるように、英・中(簡体・繁体)・韓 対応であること。 アフィリエイトのあるシステムがのぞましい。尚、アフィリエイトがある場合は、財団の収入とすること。	平成30年8月(英語公開時)まで	平成30年12月(全言語公開時)まで
11	乗り換え案内	有り	有り(Google Maps APIを使用)	交通情報掲載ページに設置すること。 駅名、施設名称、住所等の入力により、出発駅～到着駅のルート・乗換案内を表示すること。	平成30年8月(英語公開時)まで	平成30年12月(全言語公開時)まで
12	天気予報連携機能	有り	有り(Weather Underground APIを使用)	東京の現在の気温、天候等を表示することで、ユーザーが東京の気候情報を把握できる機能を設置すること。	平成30年8月(英語公開時)まで	平成30年12月(全言語公開時)まで
13	SNS連携機能①(X(Twitter))	有り	—	イベント情報を開催5日前にTwitterに表示する機能を設定すること。	平成30年12月(全言語公開時)まで	平成30年12月(全言語公開時)まで
14	SNS連携機能②(Instagram API)	—	有り(Chute APIを使用し、UGCコンテンツを収集して掲載。連携作業用にInstagramアカウントを開設)	Instagram API である、Chute APIをサイト上に設置し、コンテンツ内容に合ったハッシュタグを読み込んで写真を表示することで、制作したコンテンツだけでなく、より充実したイメージと情報を提供できるようにすること。 掲載に適した内容の写真を選定して、承認した上で掲載できる機能とすること。	平成30年8月(英語公開時)まで	平成30年12月(全言語公開時)まで
申込みシステム						
15	Stock Photos ※日本語・英語のみ	有り	現行他言語版サイト上にあるページにリンク http://www.gotokyo.org/photo/	【観光事業者・メディア向け写真貸し出しシステム】 東京の観光PRを目的とした写真の貸し出し希望に対して、無料で写真データを提供するシステムを設置すること。 ・貸し出し申込みに対して、財団が承認手続きを行えるようにすること(自動承認も含む)。 ・承認された申込み者に対して、画像データのダウンロードURLを送信できるようにすること。 ・管理機能を用意し、画像情報の登録・変更・削除が行えること。 ・申込情報の管理(一覧表示、詳細情報と申込み画像の確認)が行えること。	平成30年12月(全言語公開時)まで	平成30年12月(全言語公開時)まで
16	問合せフォーム	有り	有り	Tokyo Now 、メディアサポート、Educational Trip等のページにおいて、メール等で問合せのできるフォームを設置し、財団が指定するメールアドレス宛てに問い合わせ内容が届くようにすること。	平成30年8月(英語公開時)まで	平成30年12月(全言語公開時)まで
その他機能						
17	ランキング等人気コンテンツ表示機能	有り	有り	イベントや観光スポット情報などサイト内の人気コンテンツについて、アクセス数によるランキングを表示する等、ユーザーが効率よく把握できる機能を設置すること。	平成30年8月(英語公開時)まで	平成30年12月(全言語公開時)まで
18	Saved Favorites	有り	有り	コンテンツの「お気に入り保存」機能を設置すること。 お気に入り登録情報を地図に表示させるなど、実用的な機能とすること。	平成31年2月まで	平成31年2月まで
19	シェアボタンの設置	無し	有り		平成30年8月(英語公開時)まで	平成30年12月(全言語公開時)まで
20	アクセス解析機能(Google Analytics)	有り	有り	GoogleAnalyticsを使用して、ログ集計及びアクセス解析を可能にすること。 ログ集計は仕様書に記載のとおり、報告のできるようにすること。 また、財団からの別途指定するデータを収集するために必要な設定、対応を行うこと。	平成30年8月(英語公開時)まで	平成30年12月(全言語公開時)まで
21	You Tube CHANNEL	有り	有り	財団で所有しているチャンネルの管理を行うこと。 財団の指定する別事業者が動画をUPするための権限の付与等に対応すること。	平成30年8月(英語公開時)まで	平成30年12月(全言語公開時)まで
22	サイト内検索②(音声による) ※日本語・英語のみ	—	—	音声入力によるサイト内検索機能を設置すること。 検索結果は、「読み上げ機能」の活用等により、読み上げ可能とすること。	平成31年2月まで	平成31年2月まで
23	読み上げ機能 ※日本語・英語のみ	日本語のみ有り、ReadSpeakerを使用。読み上げの確認と辞書登録も実施	—	アクセシビリティ向上を目的として、サイト内テキストを読み上げる機能を搭載すること。 掲載内容を正しく読み上げるように、読み上げ内容の確認と必要な修正を行うこと。 「Search(サイト内検索)①」の音声入力との連携を図ること。	平成31年1月まで	平成31年1月まで
24	プッシュ通知	—	—	イベントや季節等に関する即時性の高い情報をPCブラウザ、モバイル画面上でプッシュ通知し、タイムリーに発信すること。	平成31年2月まで	平成31年2月まで
25	まちナビ ※日本語のみ	有り https://www.gotokyo.org/event/machinavi	—	イベント末端ページと同等の編集管理機能(CMS)を構築し、東京都内の区市町村及び観光協会の担当者がイベント情報を入力・更新できるようにすること。 更新担当者にコンテンツ編集用のユーザーID・パスワードを割り当て、発行すること。IDの数は区市町村及び観光協会それぞれにおいて60～100程度とする。なお、更新担当者毎の作業可能領域を設定できるシステムとすること。 イベントの表示は財団から配信するイベントとは区分して表示され、月毎に一覧表示されること。	—	平成30年12月(全言語公開時)まで
26	東京マラソンプォトコンテスト 受賞作品 閲覧 ※日本語のみ	https://www.gotokyo.org/jp/marathon/gallery.html	—	年度別に受賞作品の写真が閲覧できるようにすること。	—	平成30年12月(全言語公開時)まで
27	東京舟めぐり コース検索	https://www.gotokyo.org/search/ja/course	—	キーワード、コース・種類、発着地、所要時間、料金など、現行サイトと同等の検索機能で、舟運コースを検索・閲覧できるようにすること。	平成30年12月(全言語公開時)まで	平成30年12月(全言語公開時)まで
28	その他、必要な機能	—	—	※新規提案事項とする	—	—